



# The Lions Times

ライオンズクラブ 国際協会 335-C地区機関紙

No.572

## 地区ガバナーテーマ

### “希望”を贈ろう!地域に、世界に、そして、メンバーに!

## アクティビティスローガン

### 「未来(あす)を拓く奉仕(アクティビティ)への挑戦(チャレンジ)」



2024-2025

335-C 地区ガバナー

**L. 野々山 宏**

今期の地区ガバナーテーマは、「“希望”を贈ろう!地域に、世界に、メンバーに!」です。地域や世界に多くの困難な状況が広がり、希望が奪われている今こそ“希望”を贈る取り組みが必要です。そして、私たちメンバーにも奉仕やクラブライフを通じて“希望”を感じるライオンズクラブとなっていく必要があります。その実現にこの1年取り組んできました。皆様には当地区の活動に様々な形でご尽力いただいたことを厚く御礼申し上げます。

地区の奉仕活動として、環境保全に重点をおき、市民にも呼びかけた環境セミナーを実施し、福祉奉仕として、「ドナルド・マクドナルドハウス京都」の建設募金や、補助犬(盲導犬、聴導犬、介助犬)への

支援のための募金を実施しました。その他にも多くの取り組みが各委員会を中心に実施されています。

ミッション1.5推進チームを中心に会員増強に取り組む、その結果、いくつかの支部が結成されています。世界への奉仕であるLCIFでは、各クラブでLCIF例会を実施してもらい、その結果、1人100ドル寄付の参加率は日本一であり、地区目標55万ドルも達成することができました。

時代や社会のニーズに合った奉仕やクラブ運営が必要です。多くの地区役員、クラブ、会員の皆さんに、積極的な取り組みをしていただき心から感謝申し上げます。これを次期に引き継いでいくことを強く願っています。

## ライオンズクラブ国際協会335-C地区 第71回地区年次大会(代議員総会)

初夏を思わせる2025年4月19日(土) ホテルオークラ京都にて、第71回地区年次大会 代議員総会が、式典・晩餐会とスケジュールを分離して開催された。

お昼前から早くも代議員の参集する姿が見られるなか、14時から同ホテル暁雲の間にて開会ゴング。

議長選出、役員紹介、議長挨拶、資格審査報告のあと、地区ガバナーエレクト、次期第一副地区ガバナー、次期第二副地区ガバナーの各候補が挨拶。

厳正なる選挙投票が執り行われた。議事規則説明のあと、一般決議事項が上程され11議案全てが承認された。

続いて前年度会計報告、今年度中間会計報告、両

監査報告を含む、10の経理決議事項が上程され、これらも全て承認された。

この後、足達指名委員長から選挙結果の報告があり、ガバナーエレクトにL田端俊三(京都鴨川LC)、次期第一副地区ガバナーにL菊池薫(北葛城LC)、次期第二副地区ガバナーに梅山克啓(草津LC)が選出された。

万雷の拍手のなか新任3名の紹介、挨拶があり、次期年次大会開催地は京都、ホストクラブは京都鴨川LCと決定し、代議員総会は閉会された。

地区キャビネット幹事 川村頼久







地区ガバナーエレクト

**L. 田端 俊三**

今年度もガバナーチームの一員として地区内各クラブや委員会の様々な活動に参加いたしました。それは会員皆さんのライオンズクラブに対する熱い情熱を感じるものでした。

黙々と活動を積み重ねられた奉仕への思いや、受益者の方々の喜びや感謝の響き等々335-C地区の70年に及ぶ活動の歴史にも敬意をいたします。

しかし、これがこの先の未来ずっと同じようなことが継続してできるかを考えた時に、不安になります。昨年一年間、日本国内で80万人の減少があり出生数も1985年143万人が2024年では72万人となっています。この状況を真剣に受け入れたら・・・

目の前にまっすぐに伸びた奉仕の道を走り続けてきたのが急に途切れて見えなくなってしまうような気分になります。しかし、奉仕の道はなくなっ

ていません。途切れたように見えますが、道は大きく曲がって続いているのです。それは、右か左かに直角に曲がっているかもしれません。もしかすると、もうコーナーに入っているのかも・・・

この先、人口減少による日本国内の受益者の減少もあるでしょう。しかし例えば、南海トラフにおける大地震も予想されるように、予防としてのアクティビティの広がりもあります。このように、今までにないアクティビティが必要とされます。これからは従来のライオンズクラブとしての活動から更に曲がった道の先を見て皆さんと走り続けたいと思います。

結びにあたり、野々山ガバナーをはじめキャビネットチームの方々へ感謝と慰労のねぎらいをいたします。ありがとうございました。



今期、野々山ガバナーのご指導監督のもと、第二副地区ガバナーおよび地区LCIFコーディネーターとして務めました。多くのことを経験し学び、多くの方々に出会い、大変貴重な機会でした。

次期は、田端ガバナーチームの一員として、第一副地区ガバナーとしてはガバナーの最高運営補佐役として機能し、ライオンズクラブ国際協会の目的を推進す



2018～2019年度において地区キャビネット幹事を務めましたが、その時からずいぶん地区キャビネットの組織形態や運営なども変わってきているようです。

当地区においてメンバー数の減少は長年の深刻な課題であり、クラブの消滅などにより地域によってはライオンズ活動の空白を生む深刻な事態となって現れています。一方で災害の多発や貧困率の増加など、

## 次期第一副地区ガバナー

# L. 菊池 薫

るために尽力する所存です。

様々な課題を抱える時代や社会にあって、ライオンズクラブの奉仕の精神がいろいろな局面で発揮できますように、地区内クラブとメンバー皆さまの創意工夫と活動が大きく実を結びますように、過去に学び、現在を識り、未来を図りながら、進んでまいります。

## 次期第二副地区ガバナー

# L. 梅山 克啓

奉仕活動のニーズは増大しており、ライオンズクラブの活動のニーズはこれまでになく高まっているといえます。ガバナーチームの一員として、現在の地区キャビネットの方向性や課題を理解し、当地区のライオンズクラブ活動がますます発展していくよう、微力ながら全力を尽くしていく所存です。

## クラブアクティビティ ～優秀活動報告～

### 幼児芋ほり体験

#### 八日市ライオンズクラブ

青少年育成・YCE委員長 廣田清宣 2024-10-29

10月29日(火)、東近江市立建部幼稚園の園児21名を、当クラブ会員の所有する畑に招待し「幼児芋ほり体験」を開催しました。この企画は、東近江市商工会壮青年部との共同開催で、地域の未就学児を対象にサツマイモの収穫を体験してもらい、同時に周辺のいきものの生態について専門家(東近江さとやまNannies)の指導のもと探検しながら学習していただくというもの。昨年はじめて開催しましたが、大変好評だったことから2年続けての開催となりました。さらに今年は、びわこ学院大学の広報ボランティアサークルの学生さんにも参加していただき、子どもたちといっしょに泥だらけになりながら手伝っていただきました。

自分の顔よりも大きなサツマイモを掘り出すのは、子どもたちには少々骨の折れる作業でしたが、大人たちと協力して大量の収穫となりました。幼稚園では、今日の収穫の一部を使って来月、焼き芋パーティーをされるそうです。自分たちの手で収穫したサツマイモは、特別甘くて美味しいことと思います。

当クラブでは、子どもを主役にした継続事業がいくつかありますが、この事業もその一つになるかもしれません。事業が増えると会員の負担も増えて大変ですが、未来ある子どもたちのためなら頑張れそうです。



### 小児がん支援レモネードスタンド

#### 京都洛翠ライオンズクラブ

安達佳子 2024-11-11

10月に京都錦ライオンズクラブが開催された福祉マルシェにて京都洛翠ライオンズクラブ・はっぴーカムカム支部・京都洛翠レオクラブ合同で2つのブースに出店しました。1つ目は小児がん支援レモネードスタンドとライオンズクラブPRです。レモネードを無料提供し啓蒙活動をしたところ『頑張ってください』『私も癌なので応援します』『ありがとう』と声を掛けてくださり募金箱に寄付して下さる一般の方々が沢山おられました。

ライオンズクラブのPRチラシを持って帰られる方々や

『ライオンズクラブって何ですか?』と質問をされる方々も多くて少し驚きましたが出店して良かったです。

2つ目のブースではクラブ入会を勧めている方々に物販ブース出店をして貰いライオンズの活動を体験して頂きました。

レオクラブは新規事業「子ども食堂」のPRをし募金を集めました。

開催場所 京都市役所前広場



## 法要例会・金毛茶会

### 京都洛陽ライオンズクラブ

MC・IT委員長 梶原義和 2024-11-25

2024年11月10日(金)今年も京都洛陽ライオンズクラブのメインアクティビティである金毛茶会が晴天の中開催されました。

今年は高台寺での開催で、本席のテーマが「源氏物語」でした。

毎年ですが、金毛茶会開催の前に当クラブの物故会員の法要も行われました。

今年はそば席がなくて、お蕎麦をお持ち帰りいただきました。

今期ガバナーである京都堀川ライオンズクラブ所属のL野々山宏にもお越しいただきました。



## 「糖尿病 市民公開講座」の開催

### 京都ライオンズクラブ

広報委員長 渡辺正一 2024-11-28

2024年11月23日、世界糖尿病デー事業の一環として、京都ライオンズクラブは武田病院グループと共催で「糖尿病市民公開講座」を京都市勧業館みやこメッセにて開催しました。重篤な合併症を生じる糖尿病の予防について一般市民の関心を高め、健やかな人生を送って頂くことを目指した事業です。プログラムでは、現会長(武田病院 院長)であるL武田純の開会レクチャーを皮切りに、「糖尿病はなぜ怖い? 様々な合併症について、早期の発見と治療の大切さ」と題し

て京都府立医科大学 福井道明教授、そして「病気の発症と進行予防のために、上手な生活改善」をテーマに京都大学 矢部大介教授よりご講演を頂きました。また、日々継続できる運動を健康運動指導士の今井優氏にご紹介頂きました。他にも、血糖測定、医療・栄養相談、展示のコーナーも開設しました。本企画に対し152名のご参加を頂きましたので、楽しみながらの健康サポートができたと思います。



## アイヘルス～目の健康診査～

### 綴喜ライオンズクラブ

会長 松元勝司 2024-11-28

アイヘルス～目の健康診査～

2024年11月18日(月)

井手町在住の50歳以上を対象に井手町立山吹ふれあいセンターにて行いました。

井手町には眼科が無く、糖尿病網膜症や緑内障等の眼病

を早期発見するために取り組んでいます。

当日は事前に予約いただいた50名の町民の方々が足を運んでいただき、京都田辺中央病院様のご協力の下、眼底・眼圧の検査をし、血糖値を計測し先生の間診を受ける流れで、無事実施する事が出来ました。



## 西大寺清掃活動

### 奈良朱雀ライオンズクラブ

君岡鉄兵 2024-11-30

私たち奈良朱雀ライオンズクラブは、11月20日(水)に奈良西ライオンズクラブの皆様と合同で西大寺の境内及び近鉄大和西大寺駅周辺での清掃活動を行いました。メンバー一人ひとりが協力して施設内外の清掃を行い、地域の皆様に快適な環境を提供することができました。活動終了後は、西大寺境内の施設で写経を行いました。活動に参加したメンバーからは、「地域の一員として貢献できて嬉しい」「皆と協力して作業することで、絆が深まった」など、多くのポジティブな声が寄せられました。また、今回の活動を通じて、地域の皆様からも感謝の言葉をいただくことが

でき充実した1日となりました！  
今後も地域社会への貢献活動を続けてまいります。



## みんなの笑顔塾・てんぷる食堂京都でお弁当を出してきました

### 京都南ライオンズクラブ

渡部奈穂子 2024-12-22

西本願寺様の間法会館にて、龍谷大学や高校の学生ボランティアさん達と近隣の子供たちが楽しく遊んだりして交流する機会に、京都南ライオンズクラブからは、子供たちとボランティアさんにお弁当を提供しています。この日は今年最後の笑顔塾に参加してきました。わいわいと子供たちの嬌声を

聞くと、この平和が続くように祈るばかりです。安心できる場所で、お腹の満ち足りていることが、そんな簡単なことが大切なのだと思えます。来年こそもっと、京都が日本が世界が、平和でありますように…。



## 薬物乱用防止教室を開催しました

### 京都紫明ライオンズクラブ

青少年育成委員会 2024-12-23

2024年12月17日(火)、京都紫明ライオンズクラブは京都市立乾隆小学校の6年生を対象に、薬物乱用防止教室を実施しました。

本活動は、青少年の健全な成長を支援する継続的な取り組みの一環として行われています。

今回の講習では、「薬物乱用は、ダメ・ゼッタイ!」をテーマに、ビデオ鑑賞や講義を行い、薬物がもたらす深刻な影響について理解を深めました。児童たちは真剣な表情で講義を受け、薬物の危険性をしっかりと認識してくれた様子でした。

また、質疑応答の時間を通じて、疑問や関心を直接共有する場を設け、学びを深める機会を提供しました。今回の教室には、当クラブから6名のメンバーが参加し、児童たちと直接交流しました。

薬物乱用の甘い誘惑に負けない心を育み、健全な中学生生活を送るための力を身につけていただけたことを願っています。

京都紫明ライオンズクラブは、未来を担う青少年の健全な育成を目指して活動を続けてまいります。



# 眼鏡リサイクル事業

## 舞鶴ライオンズクラブ

眞下 2024-12-24

2024年12月20日に、リサイクルメガネの梱包作業を行いました。

毎年、福祉・環境・アラート委員会のメンバーが、約20か所に設置してある中古メガネ回収ボックスのメガネを集めて、梱包作業を行っています。今年も320個のメガネを梱包し、335複合地区へ送付しました。



一人でも多くのメガネを必要とされる方に役立てていただけたらと思います。



# 豊臣秀長公 菩提寺春岳院改修費用 メインアクティビティ

## 大和郡山ライオンズクラブ

鈴木利孝 2025-01-18

2024～2025年度メインアクティビティを2024年7月25日に実施しました。大和納言 豊臣秀長公の菩提寺春岳院の本堂及び庫裡の修繕建て替えが決まり、総費用7,000万円の一部として200万円をアクティビティとして寄進しました。

裡、境内の改修を進めていく予定でしたが、2026年NHK大河ドラマの主人公が「豊臣秀長公」に決まり、急遽対応を迫られ、クラウドファンディングで広く支援を募りながらと挑戦中です。詳しくは春岳院ホームページをご覧ください

春岳院ホームページ

<https://readyfor.jp/projects/syungakuin-yamatodainagon>



現在クラウドファンディングに800万円近くのご協力を戴きました。本来2040年の秀長公450回忌までに資金を蓄え、傷みの激しい本堂や庫



# ヨシ刈り協力金贈呈とヨシ刈りボランティア

## 草津ライオンズクラブ

環境保全委員長 小川 秀将 2025-01-29

2025年1月18日草津市下物町の琵琶湖畔にてヨシ刈りに参加しました。

このイベントは毎年7月に開催される「草津ヨシ松明まつり」に使用するヨシを地域の皆様が刈り取るものです。

昨年度より草津ライオンズクラブ・草津レオクラブメンバーはヨシ刈りに参加しています。当日は晴天に恵まれ、高さ3～

4メートルのヨシを鎌で刈り取り、東にしてトラックに運び 汗をかきながらの作業となりました。

秋に種を落とし、冬に枯れたヨシを刈ることにより、これから芽を出すヨシが大きく育つことができることからヨシ刈りは琵琶湖の環境保全に必要な活動となっています。

我々は地域の皆様と一緒に琵琶湖の環境を守っていきます。



## 「留学生の皆さんに日本のお正月文化を伝えよう!」～今年と一緒に巻き寿司も巻きました～

### 京都グレースライオンズクラブ

渡辺敦子 2025-02-09

2025年1月19日(日)  
結成当初から年に一度の大きなアクティビティとして、毎年1月に、京都で学ばれている留学生の皆さんに「日本のお正月文化やしきたり」をご紹介します!今回は12月の「事始め」に始まり、「節分」までの様々な行事をメンバー制作によるパワーポイントでご紹介(もちろん英語で)した後は、日本のお正月遊びを楽しんで頂きました。お手製の「福笑い」では言葉通り毎年大笑い、他にも「坊主めくり」や「けん玉」はいつも大人気で、和紙を使っの「紋切り」「箸紙作り」も楽しんで頂きました。そして今年は何と皆さんと一緒に「巻き寿司作り」にもチャレンジ!「上手に巻けるかな?」と云うメンバー

の心配をよそに、留学生の皆さんが巻いた「巻き寿司」は素晴らしい出来栄え!こちらは大感激!僅かな時間ではありましたが、皆さんからも喜んで頂き、メンバーそれぞれの“得意技”を持ち寄る事によって成し得た素晴らしいアクティビティの一日となりました!



## 祇園支部:子供和菓子づくり体験会

### 京都嵐山ライオンズクラブ

支部連絡員 隅田正彦 2025-02-13

2月祇園支部の2月アクティビティとして2月8日に京都の老舗和菓子屋塩芳軒の常務L高家を中心として、子供お菓子作り体験を実施致しました。当日は7名のお子様と保護者の皆様を対象に、伝統ある和菓子づくりの体験講習を実施いたしました。皆さん一所懸命取り組んでいただき、有意義な体験会を実施することが出来ました。



参加者の皆様にも大変喜んで頂き盛況となりました。祇園支部のアクティビティは今年初めてのものになりますが、継続できるよう取り組んでまいります。



## 京都市立桂東小学校にて薬物乱用防止教室を実施

### 京都洛翠ライオンズクラブ

幹事/中西愛 2025-02-18

2025年2月17日(月)  
京都市立桂東小学校6年生児童79名に薬物乱用防止教室を実施しました。  
薬の働き、薬物乱用、オーバードーズ、薬物依存などについてスライドを用いて解説した後、「誘われた時の断り方」をレクチャー。  
メンバーによる寸劇を見てもらい、ロールプレイングをしました。  
今回は3名の生徒さんが「断る」にチャレンジしてくれ、3名それぞれ、自分の言葉でしっかり断ることができていました。

振り返りでは「薬物に誘われてもきっぱり断ります!」「断り方がわかりました!」と話してくれた生徒さんたち。  
今後、もしもの時に今日のことを思い出して断る勇気を出してもらえたらと思います。  
また、今日は335C地区ガバナー L野々山宏も見学に来てくださり、生徒たちに声をかけてくださっていました。  
今期より実施しています小学校での薬物乱用防止教室も3校目となりました。  
今後も継続事業として行っていきたいと考えています。



# 第46回洛陽文化講座

## 京都洛陽ライオンズクラブ

文化委員長 野瀬兼治郎 2025-02-27

2025年2月16日(土)午前11時～  
 ホテルオークラ京都にてコシノジュンコ氏をお招きし、  
 ファッションの持つエネルギー  
 出会いはクリエイティブ・人生は常に挑戦・人生は常に実験をテーマにご講演いただきました。

当日は京都マラソンの開催日と重なりましたが、京都市民の方約500人にお越しいただきました。  
 受付ではアイバンク募金活動も行い、たくさんの方に募金をいただくことができ大変感謝します。



# 京都鉾町LC. フラワープロジェクト2025

## 京都鉾町ライオンズクラブ

会長 岩澤有徑 2025-02-28

京都鉾町ライオンズクラブでは、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)クラブシェアリング交付金事業として、京都鉾町LC.フラワーフォトプロジェクト2025 <高齢者・障害者用車椅子の寄贈ならびに環境保全啓発事業>という企画をご承認いただきました。環境保全を大切にする精神を啓発する目的で、すべての人々に花や緑を重要と認識する心を養い、高齢者や障がい者が安全に植物園内を移動でき自然と触れ合う機会を提供するプロジェクトです。

明記したシールを貼る作業を依頼し、謝礼を謹呈。その後メンバー全員で京都市民に配布しました。次に京都府立植物園に案内チラシを配布させていただき、車椅子を5台寄贈。その後、京都市内の神社に桜の植樹を行う予定で現在場所を検討中です。最後に、2025年4月20日を締め切りとしてWEB上で写真コンテストを行い、クラブメンバー全員で厳正な審査を行い、上位入賞者に賞品を送付する計画です。

昨年、パラリンピックを観戦中になんとか健康な人と車椅子の人が同時に参加できる競技は、無いものかとクラブ内で話題になり、クラブメンバーで思案の末に「空の見える花の写真コンテスト」を世界に呼びかけてWEB上で開催することとなりました。そこで、まず花の種2000個を種のタキイさんに用意していただき、「京都市社会福祉法人：京都ハチの会」にコンテストの内容をお知らせするQRコードを

空の見える花の写真とは、実は、車椅子の人から見た視点で、健康な人にも車椅子を使用する人の視点に寄り添っていただく配慮がされています。展示会は、現在開催中で国内外から次々とエントリー作品が送付されて参りました。皆様もぜひ一度WEB会場へお越しください。私たちは、これからも継続事業として続けて行けるように皆様の協力を得ながら、新たな展開を試みて参ります。www.lc-flower.com



## 「さきらジュニアオーケストラアカデミー」へ支援金を贈呈

### 栗東ライオンズクラブ

CN50周年記念式典部会長 園田敏明 2025-03-11

栗東の芸術文化会館SAKIRAホールは、平成11年に開館しました。

当時、CN20周年記念事業として緞帳の一部を寄付いたしました。

SAKIRAでは平成22年に「さきらジュニアオーケストラアカデミー」が開校され、たくさん子ども達が音楽活動を続けています。

今回、CN50周年事業としてアカデミーを支援することが決まった際に、メンバー

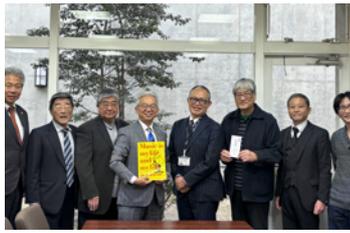
一同、定期演奏会を聴きに行かせていただきました。

その技術は素晴らしく、子どもが奏でているとは思えない程のクオリ

ティの高いものと感じられました。

2月15日(土)に開催されましたCN50周年記念式典で支援金を贈呈し、祝宴会ではOBメンバーによる素晴らしい演奏を披露していただきました。

今年度より、当クラブは、「さきらジュニアオーケストラアカデミー」後援会に入会しました。これからもアカデミーを応援し、栗東市の子ども達が音楽に触れあう手助けになっていこう支援していく所存です。



## 長浜養護学校高等部・伊吹分校 就業学習に関する支援事業

### 長浜ライオンズクラブ

幹事 中川康二 2025-03-21

2024年11月5日

特別支援学校や生徒の実態を知り今後の支援事業に繋げるため、実際の授業が行われている長浜養護学校高等部及び伊吹分校へ訪問し、共に作業学習を行いました。

作業学習を通じて、来年には社会人となる生徒の悩みや疑

問に答えたり、あるいは社会人として大切なことは何かを伝えたりすることで交流をはかりました。

また業務用掃除機、草刈り機、ビッグファンを寄贈させていただきました。



## 琵琶湖の現在を知る環境事業

### 長浜ライオンズクラブ

幹事 中川康二 2025-03-21

2024年10月5日

環境・社会奉仕・アラート委員会が中心となり、環境学習事業を開催しました。

滋賀県立大学の学生さんをリーダーに迎え、清掃活動しな

がら琵琶湖の現状について説明をしていただきました。きれいに見える琵琶湖ですが意外にたくさんのゴミがあり驚きました。

滋賀県立大学の皆さんありがとうございました。



# 京都府立植物園に車椅子の寄贈と京都市民に花の種を配布

## 京都鉾町ライオンズクラブ

会長 岩澤有徑 2025-03-28

京都鉾町ライオンズクラブでは、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)クラブシェアリング交付金事業として、京都鉾町LC.フラワーフォトプロジェクト2025 <高齢者・障害者用車椅子の寄贈ならびに環境保全啓発事業>という企画をご承認いただきました。国土緑化を大切にする精神を啓発する目的で、すべての人々に花や緑を重要と認識する心を養い、高齢者や障がい者が安全に植物園内を移動でき自然と触れ合う機会を提供するプロジェクトです。

昨年、パラリンピックを観戦中になんとか健康な人と車椅子の人が同時に参加できる競技は、無いものかとクラブ内で話題になり、クラブメンバーで思案の末に「空の見える花の写真コンテスト」を世界に呼びかけてWEB上で開催する

こととなりました。第2弾として2025年3月26日に京都府立植物園に車椅子5台の寄贈を行い、写真コンテストのチラシを配布しました。その後、例会の前に例会場付近で写真コンテストの案内QRコードのついた花の種を京都市民に配りました。写真展は、国内外から次々とエントリーされており、現在web上で公開中です。

空の見える花の写真とは、実は、車椅子の人から見た視点で、健康な人にも車椅子を使用する人の視点に寄り添っていただく配慮がされています。皆様もぜひ一度WEB会場へお越しください。私たちは、これからも継続事業として続けて行けるように諸先輩の協力を得ながら、新たな展開を試みて参ります。www.lc-flower.com



# CN30周年記念式典・祝宴 開催

## 亀岡保津川ライオンズクラブ

CN30周年実行委員長 段本圭一 2025-04-02

3月19日(土)、亀岡保津川ライオンズクラブCN30周年記念式典・祝宴が、ガレリアかめおかにて盛大に開催されました。

当日は野々山ガバナーをはじめ、桂川亀岡市長やご来賓の皆様、5Rの地区役員の皆様、5R1Z・5R2Zの役員・アシスタントの皆様、亀岡ライオンズクラブおよび園部ライオンズクラブの皆様にご出席いただき、総勢146名のご参会のもと、盛大に式典を終えることができました。これもひとえに皆様のご支援とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

また、30周年記念事業として、約1年以上前より検討を

重ねてまいりましたが、近年多発する自然災害への備えとして、亀岡市に「防災車」を寄贈させていただきました。この防災車は、日頃の防災活動に加え、災害時には全国の自治体が保有する「トイレトレーラ」を集めて展開する「トイレネットワーク活動」にも機動的に参画できるよう、トイレトレーラの牽引車としての重要な役割を担うこととなります。

式典の運営にあたっては、至らぬ点多々あったかと存じますが、これを機に、諸先輩方から受け継いだ「奉仕の精神」をさらに発展させてまいりますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



## 第1111回記念例会「花桃フェス」開催

### 竜王ライオンズクラブ

PR情報委員長 村田正至 2025-04-08

4月第1例会が第1111回を迎えるのを記念して、「花桃フェス」を開催しました。善光寺川は竜王ライオンズクラブの事業の1つとして花桃の植樹を行い 毎年花桃の手入れをし 4月に綺麗に咲きほこる場所でもあります。

わたぼうしコンサートは障害のある人たちの心を歌うコン

サート。地元竜王中学校吹奏楽部の演奏、キッズダンスの舞台。キッチンカーの出店。またやまびこ作業所さんと一緒に植えて収穫したキャベツの販売とキャベツたっぷりホルモン焼うどんの販売。大勢の来場者で賑わいました。



## 3R2Z合同アクティビティ「笑顔と共に:能登へ、世界へ義援金チャリティ狂言会」

### 京都紫明ライオンズクラブ

3R2Zゾーン・チェアパーソン 長谷川淳一 2025-04-09

2025年4月5日、京都葵ライオンズクラブ、京都紫明ライオンズクラブ、京都ロイヤルライオンズクラブ、京都パレスライオンズクラブの3R2Zによる合同アクティビティを盛大に開催いたしました。今回のアクティビティは、「笑顔と共に:能登へ、世界へ」をテーマとした義援金チャリティ狂言会を実施し、当日は約70名の参加がありました。

イベントには、地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区LCIFコーディネーター、地区LCIF委員長、副委員長にご参加いただきました。

当日、皆さまからお預かりしました寄付金は、各クラブを通じ

てLCIF(ライオンズクラブ国際財団)へ、能登地方の震災復興支援のための義援金として寄託いたします。

また、狂言会に先立ち開催されましたチャリティ親睦ゴルフ大会でも多くの寄付金が集まり、参加者同士の交流と奉仕の精神を深める有意義な機会となりました。

狂言会では、伝統的な演目に加え、現代のユーモアを織り交ぜた「サラリーマン狂言」なども披露され、笑い学びが交錯する時間となりました。

このような活動を通じて、今後もクラブ間の結束と地域・国際社会への貢献を推進してまいります。



## スリランカ支援活動のご報告

### 京都むらさきライオンズクラブ

宇多タエ子 2025-04-15

京都むらさきLCでは、継続事業の1つとして行っているスリランカ支援のため、今年2月に現地を訪問しました。

今回は、白内障手術のための基金を姉妹クラブであるアルスガマ・ベントータLCを通じて寄付し、視力を回復された方々から感謝の声が寄せられました。この白内障手術支援は、当クラブ独自の活動として、今後も継続が期待されています。



また、クラブメンバーの協力により集まった楽器を、ジュニアスクール3校へ寄贈しました。その中でも僻地にある1校では、楽器のない環境で学んでいた子どもたちが楽器を手にして喜ぶ姿が印象的でした。さらに校長先生からは「次回は演奏でお迎えしたい」との言葉もいただきました。

スリランカへの支援は2016年から続き、文房具やスポーツ用品の寄贈、妊産婦への支援、さらには15周年記念事業の車いす、20周年記念事業の救急車寄贈など、多岐にわたります。今後も姉妹クラブとの連携を深めながら、支援活動を続けてまいります。「聖なる光が輝く島」スリランカの未来が、さらに明るくなることを願って。



## 民芸とワインのタベ例会

### 八日市ライオンズクラブ

PC・大会参加交流委員長 山本直彦 2025-04-18

4月17日(木)、当クラブ会長であるL岸本邦臣が経営される「ヒトミワイナリー」で、「民芸とワインのタベ例会」を開催しました。

まずは、施設に併設される「一般財団法人日登美美術館」での美術鑑賞。日登美美術館学芸員の資格を持つ岸本会長の解説を聞きながら、バーナード・リーチの陶芸作品や広重の浮世絵を鑑賞。

そのあとは、ヒトミワイナリーで造られた各種ワインを、これもソムリエの資格を持つ岸本会長の解説付きで堪能と、何とも贅沢で楽しいひと時となりました。



メンバーからは、こんな楽しくてためになる例会なら毎回やって欲しいというリクエストも飛び出しました。

今回は、岸本会長のご厚意があつての開催でしたので、さすがに毎回は無理ですが、これなら出席率が上がりメンバー間の絆も深まるという理想的な例会のヒントにもなり、会員増強にもつながることが期待できそうです。

岸本会長、ありがとうございました。



## 「桃山語り部の道」桜まつり事前清掃 3月22日(土)

### 京都桃山ライオンズクラブ

環境保全委員長 谷山真敬 2025-04-21

総勢21名の皆様に参加して頂き、桜まつり開催場所の宇治川派流域周辺を事前清掃致しました。



参加者全員で周辺一帯のゴミ拾い、落ち葉清掃を行いました。お忙し中参加して頂いた皆様のご協力、誠にありがとうございました。

4月6日に行う第19回桜まつりを是非とも楽しいイベント開催にしたいと思い、皆様のご協力何卒宜しくお願い致します。<参加者>

L位田 L山田 L藤井忍 L山内(伏見支部)L小野 L平野 L森川 L吉村 L泉 L小島 L外岡 L平田 L伊東 L畑田 L吉田芝 L吉田(伏見支部)L吉野 L長友 L大濱、ご家族1名

# 京都桃山ライオンズクラブ旗 アイアイ杯争奪 第16回古都大会

## 京都桃山ライオンズクラブ

第二副会長 L小島範彦 2025-04-21

3月1日(土)、(公財)日本少年野球連盟主催の古都大会がわかさスタジアム京都にて開会しました。晴天に恵まれ、選手一同・親御様方・関係者の皆様、そして当クラブメンバー参加のもと、無事開会式が執り行われました。3月22日(土)、大阪柴島ボーイズと湖南ボーイズの決勝戦が行われ、大阪柴島ボーイズが優勝し、無事閉会式を迎えました。会長L畑田哲より優勝旗の授与が行われた瞬間、全力を出し切った球児たちのさわやかな笑顔に胸が熱くなり、また京都桃山ライオンズクラブの一員として誇り高く思いました。本大会がメンバー皆様のご協力のもと無事終了できたことを改めて厚くお礼申し上げます。わがクラブの継続アクティビティとして、今後も少年野球の支援を通じて青少年たちの健全

なる育成を支援していきたいと思っております。

### ■出席者

<開会式>2024年3月1日(土) 於:わかさスタジアム京都  
L平田 L山中 L大濱 L泉 L畑田 L福井孝 L位田 L外岡 L藤井哲 L藤井忍 L小野 L谷山 L小島  
<閉会式>2024年3月22日(土) 於:アイアイ球場  
L位田 L外岡 L畑田 L藤井忍 L山中 L小島



# 4R2Z合同アクティビティ 不要眼鏡リサイクルプロジェクト

## 綴喜ライオンズクラブ

会長 松元勝司 2025-01-31

2024年10月1日より4R2Z合同アクティビティとして不要眼鏡リサイクルプロジェクトを開始しました。アフリカ等の発展途上国で暮らす人々のために不要になった眼鏡を回収し、現地で眼鏡を必要とする人の度数にあわせてレンズを入れ再利用するプロジェクトです。山城LC・城陽LC・京都やわたLCと合同で取り組み 結果893本のリサイクル眼鏡を集める事が出来ました。回収した眼鏡は1月23日付にて、発送を完了いたしました。



# 3R1Z知的発達障がい者支援事業「第13回ふれあいボウリング大会」

## 京都平安・京都橋・京都北・京都洛北ライオンズクラブ

3R1Z ゾーン・チェアパーソン 長艸敏明 2025-04-25

4月20日(日)、ラウンドワン京都河原町店において、335-C地区3R1Z(京都平安LC・京都橋LC・京都北LC・京都洛北LC)主催「知的発達障がい者支援事業 第13回ふれあいボウリング大会」が開催されました。知的発達障がい者の方々とスポーツを通じて、才能・技能・友情を分かち合う機会を持ち、互いを理解し楽しい時間を共に過ごすこと、そして健常者の障がい者差別意識の解消をはかることを目的としています。

ワークハウスせいらんより9名、NPO法人エコー・ウェルネットより3名、ピープルファースト京都より3名、合計47名の障がい者の方々と、ライオンプレイヤー17名、サポーター12名が共にボウリングを楽しみました。開会式では、各団体の代表の方から御挨拶をいただき、プレイボール、ストライクやスペアの好プレイには拍手とハイタッチで歓声につつまれ、楽しい一時となりました。

NPO法人スペシャルオリンピックス日本・京都より21名、NPO法人命輝け第九コンサートの会より5名、社会福祉法人白百合会より6名、

